

## 図書館評価の実施にあたって

近年、生涯学習社会の進展により、公共図書館は地域の学習及び情報の拠点として果たす役割が大きくなり、利用者のニーズに応じた幅広いサービスが求められる一方、効率的な運営なども必要になってきています。

このような情勢のなか、図書館評価の重要性が高まり、平成20年6月に改正された図書館法においては、図書館の運営の状況に関する評価についての項目が新たに設けられました。

和歌山県立図書館では、こうした状況を背景に「県立図書館がめざす図書館像」を策定するとともに、図書館評価についての実施委員会を設置し検討を行ってきた結果、平成23年度から運営の改善と図書館サービスの向上を図るため、25の指標項目とそれに対する目標値を設定し、年度ごとの目標や改善点等を公表するとともに、終了した年度については、設定した目標に対する達成度等を公表することにしました。

平成24年7月10日

和歌山県立図書館

**平成23年度**

# **図書館評価**

和歌山県立図書館

## 平成23年度図書館評価 実施要項

## 1 図書館評価の趣旨

和歌山県立図書館は、運営の改善と図書館サービスの向上等を図るために、図書館法第7条の3に基づき、図書館評価を行う。

## 【参考 図書館法抜粋】

(運営の状況に関する評価等)  
第7条の3 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るための必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

## 2 図書館評価の構成と方法

## (1) 評価の項目及び指標等

	評 価 項 目	指標項目数
1	サービスの充実に関して（情報の提供等含む）	9
2	資料の収集及び保存に関して	3
3	読書活動の推進に関して	4
4	市町村立図書館等への支援に関して	2
5	文化情報センターに関して	7
	計	25

## &lt;参考&gt;

地域等への貢献状況の紹介	7
--------------	---

## (2) 指標項目の評価等

## ① 数値目標の設定等

前年度まで（過去3年間程度）の実績、本年度の施策及び取組等を勘案して、各指標毎に、平成23年度の数値目標の設定を行うとともに、改善方策を含めた取組を定める。

## ② 評価方法

評価は、平成23年度の実績と目標値をもとに、下記に示す「指標項目の評価基準」で客観的に行う。

## ③ 指標項目の評価基準

評 価	達 成 状 況
A（達成）	23年度実績が22年度実績と23年度目標の両方を超えている。
B（ほぼ達成）	23年度実績が23年度目標、又は、22年度実績のどちらかを超えている。
C（達成できていない）	23年度実績が22年度実績と23年度目標の両方に達していない。

## (3) 評価項目の評価等

## ① 評価方法

評価項目内の指標項目の評価をもとに、下記に示す「評価項目の評価基準」で客観的に行う。

## ② 評価項目の評価基準

評 価	達 成 状 況
達成	A及びBの割合が100%(Aの割合が2/3以上)
ほぼ達成	A及びBの割合が80%～100%未満(Aの割合が1/3以上)
概ね達成	A及びBの割合が60%～80%未満
達成できていない	A及びBの割合が60%未満

## 3 図書館評価の公表等

公表については、下記の手順で、ホームページ等で行う。

(1) 23年度の数値目標等を設定した時点で第1回目（目標）の公表を行う。

(2) 24年度当初に、23年度実績値をもとに評価・検証等を行い、改善策及び次年度の取組等を検討し、第2回目（結果）の公表を行う。

# 平成23年度 図書館評価シート

和歌山県立図書館 (平成24年3月末日現在)

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			H23年度の目標		H23年度の状況		H23年度 目標 達成率 % (C/B)	評価	備考 注)全国順位については、平成24年9月現在の順位である。
		H20年度 実績値	H21年度 実績値	H22年度 実績値 (A)	H23年度 目標値 (B)	H22年度実績 に対する 比率(%) (B/A)	H23年度 実績値 (C)	H22年度実績 に対する比率(%) (C/A)			
1 サービスの充実に関して(情報の提供等含む)											
①	入館者数	519,149	495,137	493,478	507,200	102.8%	478,435	97.0%	94.3%	C	全国16位(23年度実績)
②	新規登録者数	5,942	5,606	5,461	5,700	104.4%	5,217	95.5%	91.5%	C	
③	貸出冊数	519,652	490,352	505,213	519,600	102.8%	499,807	98.9%	96.2%	C	全国11位(23年度実績)
④	貸出人数	157,957	152,151	155,432	159,900	102.9%	152,812	98.3%	95.6%	C	
⑤	レファレンス件数	40,739 (23,663)	35,965 (21,533)	37,983 (21,520)	38,100 (21,680)	100.3%	38,318 (20,969)	100.9%	100.6%	A	注) ( )は書庫出納件数(内数)
⑥	ホームページアクセス数	110,313	92,571	107,913	109,000	101.0%	108,004	100.1%	99.1%	B	
⑦	コピー枚数(マイクロフィルム含む)	47,209	42,354	44,463	46,700	105.0%	35,464	79.8%	75.9%	C	
⑧	展示(情報発信に関するもの)	26	30	48	40	83.3%	47	97.9%	117.5%	B	
⑨	報道機関等への資料提供数	—	21	37	37	100.0%	50	135.1%	135.1%	A	注)広報への資料提供件数 (県民の友、きこら等含む)
		<p>○現状(課題等を含め)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入館者数及び新規登録者数が減少となっており、利用者の固定化と高齢化が進んでいる。</li> <li>貸出冊数は全体として増加となっているが、他の指標項目については、平成20年度の水準には回復していない。</li> <li>インターネットの普及に伴い初歩的なレファレンスの件数は減少しているが、郷土関係や専門的な知識が必要なレファレンスについては、毎年ほぼ同じ件数となっている。</li> </ul> <p>○23年度目標達成のための改善点及び取組等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>閲覧室へ中高生向けの図書コーナーを新設することにより、新たな利用者層の開拓を図る。</li> <li>展示については、一般利用者を対象として、身近なもの(仕事・生活等)をテーマにした特別展示を、また、児童を対象として、絵本等をテーマにした季節展示を実施し、図書の利用増加を図る。</li> <li>レファレンス事例のデータ化を進め、専門的な知識が要求される回答の即応性を高める。</li> </ul>				<p>「1 サービスの充実に関して」の全体評価 <b>【達成できていない】</b></p> <p>○達成状況等 <b>【A(② 22%) B(② 22%) C(⑤ 56%)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>レファレンス件数、ホームページアクセス数、報道機関等への資料提供数については、前年度より増加している。特に図書館が実施する「あかちゃんと絵本のへや」や「映画会」を県民の友に定期登載としたことが「報道機関等への資料提供数」の増加につながった。</li> <li>入館者数、新規登録者数、貸出冊数・貸出人数については、いずれも前年度より減少している。特に入館者数、新規登録者数の減少は、インターネットによるサービスが定着したことや各地の市町村図書館(室)が充実してきたことなどが、その要因と考えられる。</li> <li>展示については、児童資料に関する展示を毎月行っているため、安定した展示数となった。</li> </ul> <p>○課題及び改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度の目標設定が適切であったのか、設定根拠等について再検討が必要である。</li> <li>図書館のサービス向上、利用促進については、来年度に向けた具体的な対策や行動計画等を策定し、取り組む必要がある。</li> <li>広報については、図書館が実施している様々な事業等を県民及び市町村や学校等の関係機関に対し、一層の周知が図れるよう、その在り方や方法について検討する必要がある。</li> <li>ホームページについては、図書館の鮮度ある情報を提供するとともに、インターネットを利用することによる利便性を周知することで、アクセス数の増加を図る必要がある。</li> </ul>					

平成23年度 図書館評価シート

和歌山県立図書館 (平成24年3月末日現在)

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			H23年度の目標		H23年度の状況		H23年度目標達成率 % (C/B)	評価	備考 注)全国順位については、平成24年9月現在の順位である。
		H20年度実績値	H21年度実績値	H22年度実績値 (A)	H23年度目標値 (B)	H22年度実績に対する比率(%) (B/A)	H23年度実績値 (C)	H22年度実績値に対する比率(%) (C/A)			
2 資料の収集及び保存に関して											
①	蔵書冊数	788,194	813,290	839,104	878,385	104.7%	879,296	104.8%	100.1%	A	全国21位(23年度実績)
②	本館の特色ある資料の状況	174,821	181,273	188,391	200,474	106.4%	198,391	105.3%	99.0%	B	
	・郷土資料冊数	73,597	75,181	77,131	78,614	101.9%	79,577	103.2%	101.2%	A	
	・児童書	101,224	106,092	111,260	121,860	109.5%	118,814	106.8%	97.5%	B	
③	受入資料冊数	25,779	26,277	26,236	41,781	159.3%	44,699	170.4%	107.0%	A	全国9位(23年度実績)
	・購入資料冊数	23,991	22,787	23,099	39,161	169.5%	41,011	177.5%	104.7%	A	
	・寄贈資料冊数	1,788	3,490	3,137	2,620	83.5%	3,688	117.6%	140.8%	A	
		<p>○現状(課題等を含め)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間受入冊数は減少傾向になっている。(逐次刊行物は含まない)</li> </ul>					<p>「2 資料の収集及び保存に関して」の全体評価 【達成】</p> <p>○達成状況等 【A(② 67%) B(① 33%)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・蔵書冊数については、国の交付金、ふるさと和歌山応援寄附金等により予算が増加し、資料(書籍)購入冊数の大幅な増加につながった。</li> <li>・寄附金については、寄贈者の遺志により、児童資料、郷土資料、学校支援のためのセット貸出本など17,899冊を購入し、「きのくに虹文庫」を開設した。</li> </ul>				
		<p>○23年度目標達成のための改善点及び取組等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安定的に蔵書数を増やすために、予算の確保に努める。</li> <li>・教育分野(特別支援教育、キャリア教育、学習指導要領等)に関する資料を200冊以上収集する。</li> <li>・商業・ビジネス分野に関する資料を200冊以上収集する。</li> <li>・貸出資料を9400冊以上収集する。</li> <li>・木の文化資料を中心に関連図書を集める。</li> </ul>					<p>○課題及び改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・23年度は、予算増により例年を大きく上回る資料(書籍)購入を行うことができたが、来年度以降については中・長期的な収集計画をたてる必要がある。</li> <li>・ビジネス、震災、原子力発電関連の資料、紀南地域の被災地支援に対応できる資料、中高生利用者に対応できる資料など、県民に役立つ幅広い資料収集に努めるとともに、貸出冊数等の増加につながる資料収集を検討する必要がある。</li> </ul>				

平成23年度 図書館評価シート

和歌山県立図書館 (平成24年3月末日現在)

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			H23年度の目標		H23年度の状況		H23年度目標達成率 % (C/B)	評価	備考 注)全国順位については、平成24年9月現在の順位である。
		H20年度実績値	H21年度実績値	H22年度実績値 (A)	H23年度目標値 (B)	H22年度実績値に対する比率(%) (B/A)	H23年度実績値 (C)	H22年度実績値に対する比率(%) (C/A)			
3 読書活動の推進に関して											
①	お話し会参加人数	2,958	3,760	3,199	3,490	109.1%	2,962	92.6%	84.9%	C	注)「あかちゃんと絵本のへや(H20年度7月より実施)」も含む
②	図書館ウォッチング参加人数	415	538	591	600	101.5%	611	103.4%	101.8%	A	注)H20年度より実施
③	手づくり紙芝居コンクール応募点数	60	53	66	60	90.9%	52	78.8%	86.7%	C	
④	出張講座回数	20 ( 4)	28 ( 9)	45 ( 7)	44 ( 5)	97.8%	51 ( 5)	113.3%	115.9%	A	注)学校・市町村図書館等へのお話し会 注( )は市町村図書館への支援件数(内数)
		<p>○現状(課題等を含め)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館ウォッチング、手づくり紙芝居コンクール及び出張講座については、増加傾向にあり、好評を得ている。</li> <li>・図書館ウォッチングについては、学校の固定化や体験的な学習に十分な時間が割けないなどの課題がある。</li> <li>・おはなし会参加者が減少傾向にある。</li> </ul> <p>○23年度目標達成のための改善点及び取組等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おはなし会については、広報の仕方及び実施内容(実施日も含む)の見直し等を行い、参加者の増加を図りたい。</li> <li>・赤ちゃんと絵本のへや(おはなし会に含む)については、毎月30組以上の親子の参加を目指す。</li> <li>・図書館ウォッチングについては、小学校10校以上、親子40組以上、一般20人以上を目指す。</li> <li>・手づくり紙芝居コンクールについては、60作品(ジュニアの部と一般の部の計)以上の応募があるよう、チラシ及びホームページ等で周知を図る。</li> <li>・出張講座については、好評であったが、時には主催者の開催目的が漠然としていることもあり、依頼先との打ち合わせを綿密に行っていくたい。</li> </ul>					<p>「3 読書活動の推進に関して」の全体評価 【達成できていない】</p> <p>○達成状況等 【A(② 50%) C(② 50%)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館ウォッチングや出張講座は、事業を実施してから4年目ということもあり利用者が定着し、リピート傾向もみられるようになってきた。</li> <li>・出張講座は、地域に偏ることなくバランスよく運用ができた。</li> <li>・お話し会の内、図書館が実施する「あかちゃんと絵本のへや」については、当初予定していた人数の参加を得ることができた。</li> <li>・手づくり紙芝居コンクール応募点数については、学校単位での参加の影響が大きいため、22年度と比較すると減少となった。</li> </ul> <p>○課題及び改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お話し会の内、図書館が実施する「あかちゃんと絵本のへや」は、毎月30組程度の参加を得ている。今後は、内容を充実させるよう努める。</li> <li>・図書館ウォッチングを実施する学校が固定化傾向にあるため、広報活動等を見直すとともに、新規参加者の開拓を行っていく必要がある。</li> <li>・紙芝居コンクールは、入賞作品の展示や出張講座等で手づくり紙芝居の良さを知らせているが、コンクール参加へとつながりにくいため、学校単位での参加の推進を図る必要がある。</li> <li>・お話し会全体の参加人数が減少傾向にあるため、広報の仕方及び実施内容等について、再度見直しを行い安定した参加者人数の確保を図るとともに、ボランティア活動団体に対して、その活動の場が提供できるよう努める。</li> </ul>				

# 平成23年度 図書館評価シート

和歌山県立図書館 (平成24年3月末日現在)

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			H23年度の目標		H23年度の状況		H23年度 目標 達成率 % (C/B)	評価	備考 注)全国順位については、平成24年9月現在の順位である。	
		H20年度 実績値	H21年度 実績値	H22年度 実績値 (A)	H23年度 目標値 (B)	H22年度実績 に対する 比率(%) (B/A)	H23年度 実績値 (C)	H22年度実績 に対する比率(%) (C/A)				
4 市町村立図書館等への支援に関して												
①	貸出冊数	23,973	25,454	25,810	26,100	101.1%	26,993	104.6%	103.4%	A		
	・図書館・図書室	3,535	7,217	7,883	7,600	96.4%	8,123	103.0%	106.9%	A		
	・団体<学校・ボランティア等>	20,438	18,237	17,927	18,500	103.2%	18,870	105.3%	102.0%	A		
②	市町村に対する支援件数	5	10	10	6	60.0%	7	70.0%	116.7%	B	注)出張講座及び研修等(市町村職員への) (「3読書活動の推進 ④出張講座」と重複有り)	
		○現状(課題等を含め) ・市町村立図書館(室)の県立図書館蔵書利用が拡充した。					「4 市町村立図書館等への支援に関して」の全体評価 【ほぼ達成】					
		○23年度目標達成のための改善点及び取組等 ・市町村事務担当者会議、市町村教育委員会訪問など、あらゆる場面で県立図書館が行っている協力貸出や団体貸出のサービスを広報し、県内30市町村立図書館(室)の利用拡充を図る。 ・学校教育(小・中・高・支援学校等)へも積極的に宣伝・周知を行っていく。					○達成状況等 【A(① 50%) B(① 50%)】 ・市町村図書館への貸出については、発送費用のみならず回収費用も県立図書館が負担することとしたことや各種広報により、協力貸出・団体貸出ともに貸出数が増加した。 ・出張講座等の市町村への支援件数は、前年比で減少したが、目標値は超えることが出来た。  ○課題及び改善点 ・「市町村図書館等への支援」については、拡充は図れているが、地域格差のない県立図書館サービスを行っていくためには、引き続き協力貸出・団体貸出の制度について、様々な機会を通じて広報を行っていく必要がある。 ・特に「きのくに虹文庫」を活用した団体貸出(セット貸出)については、利用状況等の検証を行い、活用が図られるよう取組を行う必要がある。					

平成23年度 図書館評価シート

和歌山県立図書館 (平成24年3月末日現在)

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			H23年度の目標		H23年度の状況		H23年度 目標 達成率 % (C/B)	評価	備考 注)全国順位については、平成24年9月現在の順位である。	
		H20年度 実績値	H21年度 実績値	H22年度 実績値 (A)	H23年度 目標値 (B)	H22年度実績 に対する 比率(% (B/A)	H23年度 実績値 (C)	H22年度実績 に対する比率(% (C/A)				
5 文化情報センターに関して												
①	入館者数	35,538	37,560	46,143	48,500	105.1%	50,773	110.0%	104.7%	A	注)メディア・アート・ホール及び講義研修室の利用者数は含まない。	
②	視聴覚資料利用人数	8,041	9,832	10,950	11,400	104.1%	10,733	98.0%	94.1%	C		
	・DVD及びビデオ	8,041	7,185	6,878	7,200	104.7%	6,845	99.5%	95.1%	C	注)AVラウンジでの視聴数、ビデオ講座等	
	・CD	-	2,647	4,072	4,200	103.1%	3,888	95.5%	92.6%	C	注)貸出及び視聴(H21年度より実施)	
③	体験教室等への参加人数	3,227	3,114	6,705	6,900	102.9%	11,743	175.1%	170.2%	A	注)ふれあいルーム及び視聴覚学習室での各種教室等	
④	県民カレッジの登録講座数	638	651	624	640	102.6%	679	108.8%	106.1%	A		
⑤	県民カレッジの登録者数	4,666	4,897	5,040	5,150	102.2%	5,154	102.3%	100.1%	A		
⑥	施設の利用件数	179	194	213	220	103.3%	186	87.3%	84.5%	C		
	・メディアアートホール	85	91	98	100	102.0%	93	94.9%	93.0%	C		
	・講義・研修室	94	103	115	120	104.3%	93	80.9%	77.5%	C		
⑦	報道機関等への資料提供数	-	-	8	10	125.0%	7	87.5%	70.0%	C	注)広報への資料提供件数	
		<p>○現状(課題等を含め)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車スペース(73台)が限られているうえ、隣接地にも駐車場がないため、メディアアートホールや講義研修室の利用者の増加を図ることは難しい。</li> <li>・文化情報センターの認知度が低い。</li> <li>・名作映画のDVD視聴が増加してきたため、1件あたりの占有時間が長くなってきた。今後、新たな機材を導入するなど、向上を図る方策を検討する必要がある。</li> <li>・DVD及びCDの所蔵状況は十分といえないので、充実を図る必要がある。</li> </ul> <p>○23年度目標達成のための改善点及び取組等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和歌山市内の学校や市町村教育委員会などを訪問し、センター事業のPRや施設利用等と呼びかける。</li> <li>・ふれあいルームで開催する教室等の多様化を図るとともに、各教室の成果発表の場として「ふれあいギャラリー」を設ける。</li> <li>・図書館来館者に文化情報センターの業務内容等を認知してもらうため、宣伝用の立て看板を1階エントランスに設置する。</li> <li>・DVD及びCDの所蔵充実を努める。</li> <li>・県民カレッジの講座登録数や内容の充実を図るとともに、登録者数を平成25(2013)年度末には5300人以上になるよう、周知を図っていききたい。</li> </ul>					<p>「5 文化情報センターに関して」の全体評価 【達成できていない】</p> <p>○達成状況等 【A(457%) B(0%) C(343%)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入館者数、体験教室等への利用人数、県民カレッジの登録講座数及び登録者数については、最近の4年間では最高の数値となり、目標値を上回った。特に体験教室等については、ボランティアやNPO等の方々の積極的な取組により、参加者が大幅な増加となった。</li> <li>・視聴覚資料の利用人数については、所蔵しているDVD及びCDの所蔵状況が十分と言えないことから、目標値に至らなかった。また、施設の利用件数については、駐車場等の利便性の問題や広報が不十分であったことなどから、大幅な減少となった。</li> </ul> <p>○課題及び改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・視聴覚資料の利用促進については、視聴覚資料の収集方針を再検討し、方向性を明確にして収集を行う必要がある。</li> <li>・施設の利用促進に向けて、学校関係及び市町村関係者等に対し、一層の周知を行うとともに、新規利用者の開拓に努める。</li> <li>・「きのくに県民カレッジ」については、引き続き県民の生涯学習への参加機会の促進を図る必要がある。</li> <li>・報道機関への資料提供については、地方紙も含め、積極的に働きかける必要がある。</li> </ul>					



参考

和歌山県立図書館 (平成24年3月末日現在)

項目	＜参考＞ 過去3年間の状況			H23年度の目標		H23年度の状況		H23年度 目標 達成率 % (C/B)	評価	備考	
	H20年度 実績値	H21年度 実績値	H22年度 実績値 (A)	H23年度 目標値 (B)	H22年度実 績に対する 比率(%) (B/A)	H23年度 実績値 (C)	H22年度実 績に対する比 率(%) (C/A)				
地域等への貢献状況の紹介 ※注)目標値は設定しない											
① 施設見学等の人数	917	738	565	—	—	732	129.6%	—	—	注)H20年度より「図書館ウォッチング」を実施	
② 職場体験(中学生)の人数	34	20	40	—	—	40	100.0%	—	—		
③ インターンシップ(高校生)の人数	21	21	16	—	—	25	156.3%	—	—		
④ インターンシップ(大学生)の人数	5	10	5	—	—	7	140.0%	—	—		
⑤ 社会体験(一般)の人数	5	10	2	—	—	11	550.0%	—	—		
⑥ 1日図書館員(紀南図書館のみ)	9	3	8	—	—	4	50.0%	—	—		
⑦ 映画会・講演会等(オープン型)の参加人数	914	1,215	1,402	—	—	802	57.2%	—	—		
	<p>○現状(課題等を含め)</p> <p>地域貢献については、中学生の「職場体験」や「映画会」など、県内の「教育と文化の発展に寄与する」という理念のもとに取り組んでいる。徐々に県民や関係機関等に認知され、増加傾向を示している。</p>				<p>○23年度の状況及び24年度に向けての取組等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校に対し、社会見学や遠足等において、図書館見学を行っていただくよう広報した効果もあり、見学人数は増加している。但し、本館においては図書館ウォッチングとしての申し込みが多いため、施設見学者数は減少となった。</li> <li>・本館並びに紀南図書館の2カ所で実施していた、「子どもの読書活動推進事業」による講演会については、23年度よりいずれか1カ所で実施することとし、本館で講演会を開催した。</li> </ul> <p>平成24年度においても職場体験やインターンシップについては、積極的に受け入れて行きたい。また、図書館映画会や講演会等についても関係機関と連携協力しながら実施していきたい。</p>						
	<p>○23年度の取組等</p> <p>職場体験やインターンシップ等については、生徒・学生のキャリア教育推進のために、積極的に受け入れる。</p> <p>また、県民の教育と文化の発展という観点に立ち、オープン型の図書館映画会(子ども用・大人用)や講演会等も関係機関と連携協力しながら実施していく。</p>										